

# 無加温促成栽培用ナス品種‘慎太郎’の育成

岡田昌久・橋本和泉・小松秀雄・松本満夫

A New Eggplant Cultivar ‘Shintarou’ for Forcing Culture without Heating

Masahisa OKADA, Izumi HASHIMOTO, Hideo KOMATSU, Mitsuo MATSUMOTO

## 要 約

‘竜馬’ 蒔培養系統と‘土佐鷹’ 蒔培養系統との交配により、無加温促成栽培用の高知ナスF<sub>1</sub>品種として‘慎太郎’を育成した。高知県東部の無加温促成栽培において、‘竜馬’と同程度の収量性を示す。果実は、長卵形でボリューム感があり、80g程度での収穫に適する。節間や葉など、植物体は‘竜馬’より大型である。現地圃場等での試作の結果、‘慎太郎’は高知県における無加温促成栽培への適応性が高いと判断し、2008年に品種登録出願した。

キーワード：F<sub>1</sub>品種、無加温促成栽培、ナス、蒔培養